



苦工同窓会 関東六華会

会報 第19号 2022.4.20

発行責任者

石堂 鉄雄

編集委員

櫻井 武春 首藤 真史

大澤 哲司 瀬谷 政夫

『来年（2023）の創立100周年に 向けてさらなる絆を』

苦工同窓会支部 関東六華会 会長 石堂 鉄雄

関東六華会会員の皆様におかれましてはご健勝のこととお慶び申し上げます。

同窓会支部活動に対し、常日頃から、温かいご支援、ご協力を賜り厚く感謝申し上げます。

母校は大正12年（1923）3月5日に設立許可され、その後、いくつかの変遷を経て来年令和5年（2023）に創立100周年を迎え、同年10月14日（土）には記念式典の開催が予定されています。

当会としては、一昨年から母校の更なる発展を願い、本部とも相談し学校、後輩達に記念になるものを寄贈したいと考え、目標額50万円のご寄付を募っていましたが、お陰様で目標額を達成いたしました。

従いまして、本年よりご寄付のお願いを終了させて頂くことにしました。多くの会員の皆様から母校への想いのご寄付にご協力頂き、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

本部では協賛事業として100周年記念碑建立、体育館ステージ幕の更新、室内練習場の改修、その他を企画しています。当会で皆様からお預かりしたご寄付につきましては、本部と相談して有効に使わせて頂きます。

昨年もお話しましたが90周年の記念式典に出席した時の思い出ですが、厳粛な中で挙行され、在校生が奏でるブラスバンドによる校歌は何とも厳かで身の引き締まる思いに大感激しました。創立100周年の節目の記念式典は更に盛り上がると思っておりますので、再び感動が味わえると思うと楽しみで待ち遠しい気持ちで一杯です。

さて、昨年の暮れにはコロナ感染が弱まり収束するのではと期待したものの、感染力が強い変異種のオミクロン株が現れ、会としても引き続き自粛せざるを得ない状況の中、令和4年度の事業計画策定、特に総会・懇親会の取り扱いについて決めなければいけないため、2月に三密を避け第3回四役会と幹事会を開催いたしました。

四役会、幹事会で協議の結果、6月に開催予定の総会・懇親会はこの2年間中止のため皆様と疎遠に

なっており何とか実現をと、例年の開催場所である銀座ライオン7丁目店「クラシックホール」と協議しキャンセル料抜きでぎりぎり迄待って頂けるということで、感染状況を見ながら開催の方向で進める事にいたしました。

開催する場合は感染対策を十分に行い、皆様に安心して参加して頂くよう対応させていただきますので、お目にかかるのを楽しみにしております。なお、感染状況によりましては直前に中止となることもお含みおき下さい。

令和3年度の公式の行事としてはコロナ感染の影響で中止になりましたが、有志にて「散策の会」を「武田勝頼の最期の地を訪ねて」と題して11月26日に、「親睦ゴルフコンペ」も10月25日に開催しました。詳しくは関東六華会のホームページをご覧ください。

次に、会報につきまして、活動は昨年同様自粛せざるを得ませんでした、年に一度皆様と繋がりを持つ手段ですので紙面を削減して発行することにいたしました。

年会費の納入のお願いに付きまして、会の継続性を維持するためにもご協力をお願い頂くことにしましたので、よろしくお願ひいたします。

コロナ禍が収まり、来年の苦工創立100周年記念式典が盛大に行われることと会の各種行事が以前のように開催出来て皆さんと親しく交流出来るよう願っております。

関東六華会は「母校の誇りと同窓会の絆」を信条として「明るく楽しく、人が集まり、助け合いのできる同窓会」を目指して今後も活動して参りますので、引き続き皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



苦工同窓会支部「関東六華会」

令和4年度

総会・懇親会開催のご案内

開催日時 6月18日（土）

午前11時30分～
（受付11:00～）

開催会場 銀座ライオン七丁目店6階
銀座クラシックホール

“母校を想い、さらなる絆を”

<http://rokkakai.web.fc2.com/>

苦工高 100周年 準備進む 北海道新聞 (2021. 10. 6)

道立の工業学校として道内で3番目に設立された苦小牧工業高校が、2023年に創立100周年を迎える。経済界などに多くの人材を輩出してきた歴史の節目を祝うため、卒業生らによる記念事業協賛会が5日、設立総会を開いた。今後、記念誌の作成や記念式典に向けた準備を進める考えだ。(千葉佳奈)

2023年へ協賛会設立 － 記念誌作成や式典計画 －

同校は1923年(大正12年)、函館、札幌に次ぐ工業学校として開設。当初は鉄のマチ・室蘭での開校も検討されたが、当時、増産の一途をたどっていた王子製紙苦小牧工場がある苦小牧への立地が決まった。戦後、現校名に改称された。

これまでの卒業生は約2万8千人。2018年に退任した安平町の滝孝前町長など、東胆振、日高の行政機関や道内外の企業に多く人材を輩出してきた。

さらに、プロ野球・ロッテに入団し、1988年にパ・リーグの首位打者を獲得した高沢秀昭さんや、人気グループの「EXILE」(エグザイル)のメンバーで苦小牧出身のSHOKICHI(ショウキチ)さんなど、卒業生は幅広い分野で活躍している。



苦小牧工業高で開かれた創立100周年記念事業協賛会の設立総会にて挨拶される田中会長＝5日

設立総会には、PTAや同窓会の役員ら約30人が参加。役員からは「記念式典は2023年10月ごろに開催を予定している」「100周年の記念ロゴとキャッチフレーズを在校生らに募集する構想がある」ことなどが報告された。協賛会は今後、記念式典や協賛事業などの内容を詰める。

協賛会会長には、苦小牧市の測量会社「タナカコンサルタント」の顧問、田中稔さん(81)が就任。

「入学希望者や生徒が学校に誇りをもち、今後も発展していけるような100周年の節目にしたい」と述べた。

協賛会は当初、今夏に設立予定だったが、新型コロナウイルスによる緊急事態宣言などで延期していた。

関東六華会活動を応援しています 前田孝雄 (s50 機械)

昭和50年苦工を卒業後、苦小牧市を離れて昭和53年(1978)に医療職へと進みました。

現在コロナ禍で多くの人が大変なライフワークを送っている現状がみられます。このような状況になり早2年が経過し、色々なコロナ対策を経ながらワクチン接種も3回目となり、今後の成り行きを待ちながら個人個人のモラルにゆだねられていくのだと思っております。

ところで、私がこの苦工同窓会に出席したきっかけは、同窓会幹事をしている瀬谷君の誘いがあったことです。関東近県の機械科卒クラス会での話題で、今度同窓会が有るので行きませんかと誘われて数人で出席しました。行ってみますと、会場は多くの人達でごったがいており、その時の印象は当然ですが年齢が幅広く女性は少なかったですが、皆さんがエネルギーで溼漑としていたことにびっくり致しました。色々な方々と名刺交換を行い本当に色々な職種や企業に従事しており、ベンチャーを立ち上げている方もおられました。

同窓会に出席しなければ全く分からなかったことだらけでしたが、出席した総会・懇親会は、招待客の方も多く、苦東の来客の方など他校出身の方もおられて非常に盛り上がっていました。

その中でひときわ目立っていた人が、苦工出身・久保英恵さんが招待されていました。当時、女子アイスホッケーリーグは、まだ運営も大変な時期で、会場では応援を兼ねて資金カンパ活動もありました。久保選手は「スマイルジャパン」で3回目の日本代表として北京オリンピックに参加しており、「氷上のスナイパー」の異名を持ち北京では、スマイルジャパンをグループトップ通過で決勝リーグに駒を進めてくれたことは、皆さんもテレビなどで良く知っておられると思います。

北京オリンピックを最後に引退されるとのことですが、本当にお疲れ様でした。そしてありがとうございました。



北京 2/8 決勝リーグ進出を決めた

スマイルジャパンには、苦小牧市出身17人の選手が活躍しています、共にエールを送りたいと思います。

同窓会では、思ってもみない人たちと出会うことが出来ます、苦工同窓会活動がまた盛況に再開出来ますことを願っています。そしてコロナ感染にはくれぐれもお気をつけてお過ごし下さい。

有志による親睦活動 (詳細:HPに掲載)

1. ゴルフコンペ開催 (10.25 南総ヒルズにて)



後列:南部、大澤、福澤、菅原 前列:篠原、三橋、櫻井、石堂

2. 散策「武田家滅亡の地を訪ねて」(11.26)



武田勝頼像前にて 篠原、三橋、菅原、櫻井、大澤、石堂、伊藤

SANKO

管・消防施設・土木・建築工事

有限会社 三興エンジニアリング

代表取締役 鈴木 正夫 (機械 43 年卒)

〒373-0035 群馬県太田市藤久良町 48-49

TEL:0276-31-3499

E-mail:sankoeng035@ad.wakwak.com

新スポンサー紹介 以前、当会のスポンサーでありました(株)国際低温流通の日高広秋さん(s59 機械)のご息が「ちゃんこ盛太」の開店に伴い日高広太さん(店主)がスポンサーを受けて下さいました。JR横浜線成瀬駅 徒歩3分の所にありますので、お近くにお越しの折は是非お立ち寄り下さい。店主自慢のちゃんこやこだわりの手料理は絶品でした。



ちゃんこ
盛太
SEITA

町田市南成瀬 5-1-7 中島ビル

TEL042-785-4777

営業:17:00~ 定休:木

トリビアの旅 「JR 横浜線なのに？」

東神奈川と八王子間をほぼマラソンと同じ総延長42kmを結ぶ JR 横浜線、東神奈川駅止まりの路線をどうして「横浜線」と云うのでしょうか？

それは、近代日本のシルクロードへと繋がります。

近代日本の経済発展を支え続けた横浜港、ここから輸出された物の代表格は生糸でした。当時の日本の製糸業の発展は目覚ましく、日露戦争後の明治42年(1909)には日本は中国を抜いて世界一の生糸輸出国に成りました。日本にとって生糸輸出は貴重な外貨獲得の産業だったのでした。その為に横浜近辺には生糸輸出の関連施設が数多く建設され、生糸検査所や倉庫は今でも存在します。



また、生糸の主な出所は八王子でした。八王子周辺は江戸時代以来の養蚕地帯であり、信州地方で生産された生糸も集荷地八王子に集まっていた。輸出量の増大に伴い、新たな大量輸送手段が必要となって、生糸業者が出資し合い、「横浜鉄道」と云う私鉄を設立、明治41年(1908)に横浜港と八王子間を結ぶ貨物路線を建設しました。後の大正6年(1917)に「横浜鉄道」は国鉄に買収されましたが、その路線には「横浜」の名が残る「横浜線」となりました。

神奈川を南北に貫く横浜線、今では東海道新幹線へのアクセスや都心から放射状に延びる路線を縦に繋ぎ、通勤、通学には欠かせない重要な路線ですが、かつては日本の産業・貿易を支えたシルクロードだったのです。



なお、鉄道敷設前は人馬の荷車で八王子から鎌水峠を越えて町田経由で横浜まで運搬していました。当時の古道が、八王子鎌水に「絹の道」として保存されていますので、一度は訪ねて見たいと思います。

野本雅起 (s43 機)

トリビアの旅 「チバニアンを見学して」

「チバニアン」とは、地質年代の時代名を表すものです。約77万4000年前～約12万9000年前(新生代第四紀更新世中期)の地質年代の名称と決定されたもので、世界で72カ所目の GSSP(世界標準化された区分)となり、日本で認定されたのは初めての事です。

その地層が発見された「千葉セクション」は77万年前に磁場逆転、つまり地球のS極とN極が入れ替わる現象を示す痕跡がその鉱物に良好な状態で残っています。地球の磁場を示すN極とS極は過去360万年の間に11回逆転したとされており、「千葉セクション」はその最後の逆転が起こった証拠とされています。・こんなにしょっちゅう逆転していたとは！



地元の研究者が約40年間研究を進め、堆積物に含有する磁石の性質がある鉱物が地層の上部では現在と同じ磁気の向きを示したが、地層の下部では逆になっているのを発見しました。そして、そこに磁場逆転の境になっているのを見つけたそうです。

現地はいつでも見学できますが、ガイドなしで行かれた方の多くは、「ただ崖でした」と期待外れの感想になるかも、ぜひボランティアガイドに現地案内を依頼してください。

- ・最近、地磁気が弱まっているので間もなく反転する兆候？・・・ただし数万年後？
- ・そもそも何で反転するの？ などトリビア旅でした。

櫻井武春 (s38 通)

編集後記

令和3年度は、コロナ禍で活動休止になりましたので、会報は縮小版でお届けします。4年度は何んとしても計画とおり開催したいと思いますので、皆さまのお力添えをよろしくお願いします。(広報担当)

日々異なる20種類以上のおばんざい大皿料理をご用意！大人の隠れ家！

ふるさとの味 蛸 (ほたる)

〒103-0014
東京都中央区日本橋蠣殻町2-5-4
パークハイツ日本橋蠣殻町2F
地鉄半蔵門線水天宮前 5番出口から1分
TEL: 03-5652-5988



定休日: 日曜日 / 連休になる祭日
営業時間: 昼 11:00~14:00 夜 17:00~23:30